

湯たんぽ本体の空気抜きの方法

本体が温かい状態で空気抜きはおこなわないでください。本体が十分に冷めてからおこなってください。

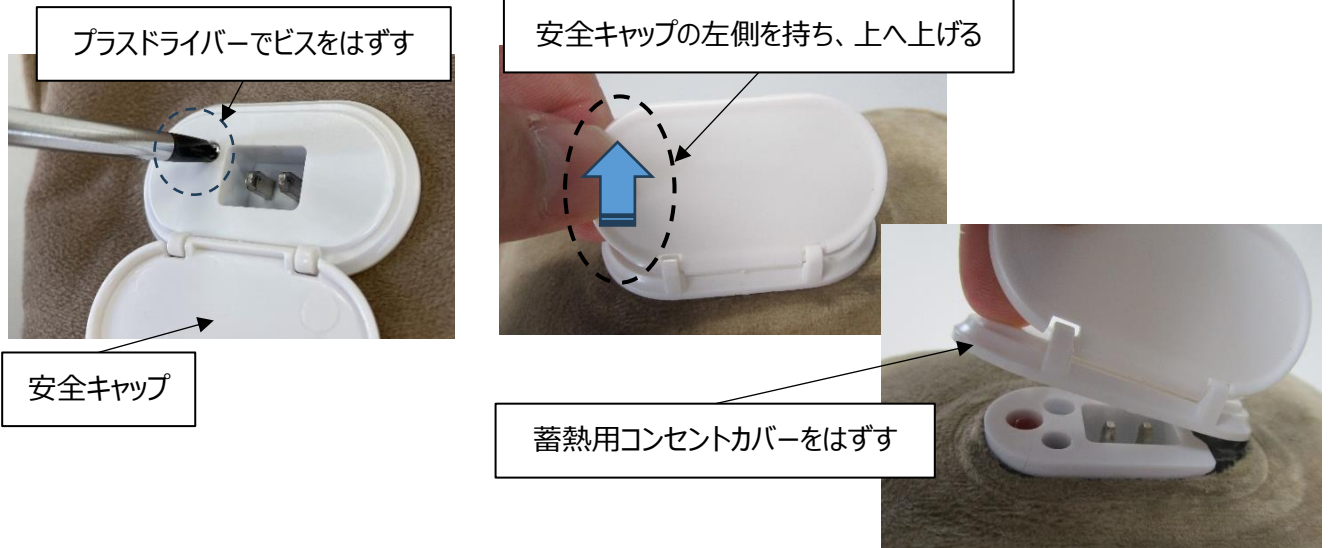
空気抜きをおこなう際には、本体を水平な机などの上に置いておこなってください。

本体は横に寝かせた状態で空気抜きをおこなってください。本体を立たせた状態でおこなわないでください。

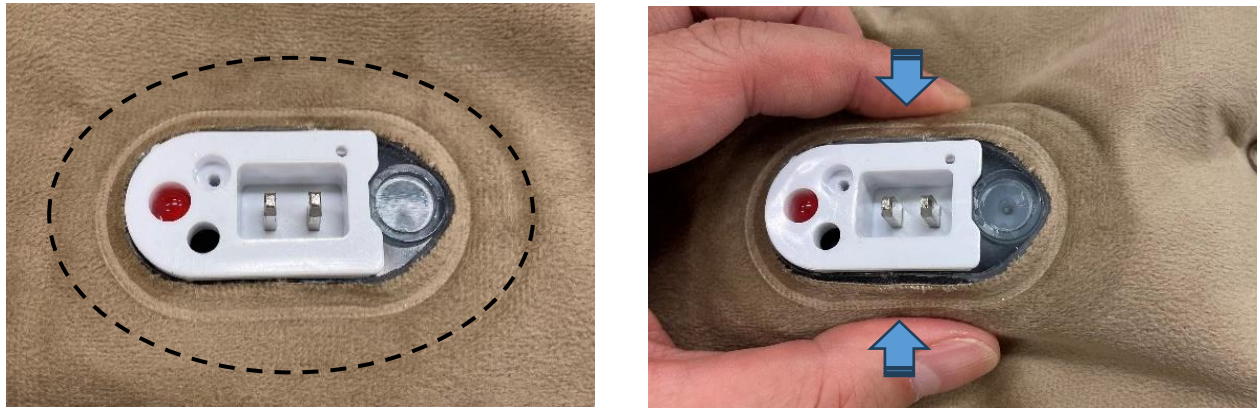
～キャップのはずし方～

①湯たんぽ本体の安全キャップを開け、ビスをプラスドライバーではずす。

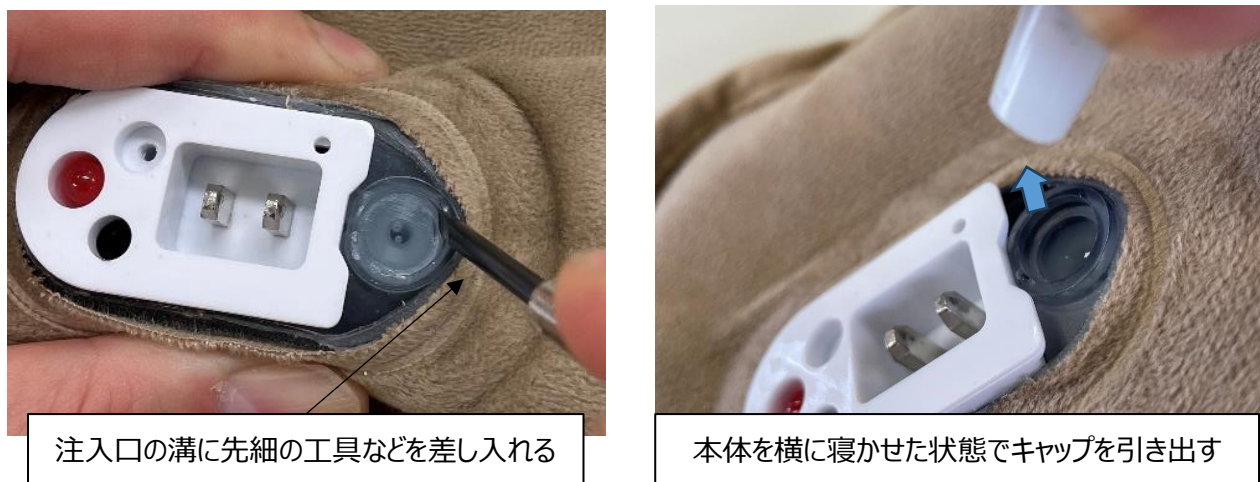
ビスをはずしたら安全キャップの左側をもって上へ上げると簡単に蓄熱用コンセントカバーがはずせます。



②下記図の黒色点線部を指で押さえ、湯たんぽ本体を固定します。



③湯たんぽ本体を指で押さえながら、注入口周囲の溝に先細の工具などを差し入れ、キャップを引き出します。



～空気の抜き方および蓄熱コンセントカバーの取付～

④ 本体を横に寝かせた状態で、本体を押さえながら内部に溜まった空気を押し出します。

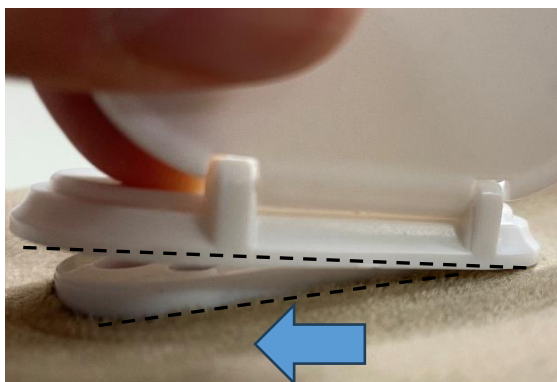


※空気を抜く際は、中の水が出ないようにゆっくりとおこなってください。
※内部に若干空気が残っていても問題ありませんので、中の水が出てこない程度におこなってください。

⑤ 空気を抜き終わったら、先ほどはずしたキャップをはめて、しっかりと押し込みます。
次に蓄電用コンセントカバーを取り付けます。取り付ける際は、蓄熱用コンセントカバー裏側に爪があるので、その爪を本体側へ引っ掛けてください。



⑥ 下の写真のように、蓄熱用コンセントカバーを斜めに挿入し爪を引っ掛かったら左にスライドし、蓄熱用コンセントカバーを取り付けます。最後にプラスドライバーでビスを締めて終了です。



爪が本体側へ引っ掛かったら、左へスライドする



ビス締めで完了です